



西小だより

令和7(2025)年1月14日

香芝市立真美ヶ丘西小学校 校長室発行



「去年(こぞ)今年、貫く棒の、如きもの」高浜虚子
(去年から今年に変わろうと去った年が遠い昔のように感じますが実際の時間は新年など関係なく静かに過ぎゆくもので一本の棒で貫かれたように一続きの時間なのです。)



ご挨拶が遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。旧年中は本校の教育活動に対し、保護者の皆様、地域の皆様には、大変お世話になりましたこと、またご理解ご協力をいただきましたこと心より厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。今年も学校は、楽しく、明るく、安全で平和に過ごせる場所であればならないと思っております。子どもたちが笑顔いっぱい学校生活を

送れるように、本校教職員が一丸となって取り組んでいきます。特に三学期は、とても短い学期です。一月「行く」、二月「逃げる」、三月「去る」と言われます。一日一日を大切にしながら、一年間の学習や生活のまとめをし、次学年への進級の準備ができるように、子どもたちを支援して参ります。そして6年生には、卒業に向けて、また中学校への進学に向けて、残り少しの小学校生活を有意義に過ごしてほしいと思います。保護者・地域の皆様、変わらず子どもたちを共に支えていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

2025年(令和7年) 巳年

今年巳年です。干支とは、陰陽五行説(いんようごぎょうせつ)と呼ばれる中国の古い思想をベースに数・日付・時刻・方角を表す「十干(じっかん)」と「十二支(じゅうにし)」が組み合わさった暦のことを言います。十干と十二支を組み合わせた六十干支という分類があり、令和7年は60年周期の干支の中で42番目に位置し「乙巳(きのとみ)」です。「乙(きのと)」は十干の2番目、草木がしなやかに伸びる様子や横へ広がっていくという意味で、周囲の調和を保ちながら目標に向かっていく力を表します。「巳(み)」は神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルとされています。たくましい生命力があり「再生と変化」を表します。この2つの組み合わせである「乙巳」には、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していき、これまでの準備が実を結び始める時期」を示唆し、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。すぐに結果が出なくても、焦らず粘り強く取り組む姿勢が大切です。自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができます。こつこつと積み重ねていけば、きっとうまくいきます。やりがいのある1年になりそうです。こどもたちにとっても柔軟性や協調性をもって、目標に向かって焦らず、粘り強く前進していく1年であってほしいです。

お知らせ

3学期の主な学校行事予定について

1月7日(火)第3学期始業式・大掃除, 8日(水)短縮4校時, 9日(木)給食開始・委員会活動, 14日(月)第3回CS学校運営協議会, 17日(金)入学説明会・体験入学, 22日(水)短縮4校時, 23日(木)クラブ活動, 30日(木)委員会活動, 2月3日(月)全校朝会, 6日(木)クラブ活動, 13日(木)クラブ活動最終, 21日(金)授業参観・学級懇談, 27日(木)委員会活動, 28日(金)創立記念日, 3月3日(月)全校朝会, 3月6日(木)第3回西小コミュニティ推進委員会, 13日(木)卒業式予行, 18日(金)給食最終・短縮4校時(5年生は前日準備), 19日(水)第37回卒業式, 21日(金)短縮4校時・部団児童会, 24日(月)修了式・大掃除

◎その他、詳細等につきましては、各学年からの「お知らせ(学年便り)」を参考にしてください。

1月7日(火)始業式 学校長の話

皆さん、おはようございます。そして、新年明けましておめでとうございます。短い冬休みでしたが、楽しく過ごせましたか？冬休み中に大きな事故や事件がなく新しい年とともに3学期を迎えることができ、とても嬉しいです。

ところで「一年の計は元旦にあり」と言いますが、皆さん、今年の計画はもうたてましたか。元旦の「旦」の字は地平線や水平線から太陽が昇った時、すなわち日の出を表す文字です。今年の抱負を胸に刻み、夢や希望を持って一年を始めるのは大切なことです。皆さんは、きっと「新しい一年が良い年になるように」という願いと願うだけでなく、「今年はこんな年にしよう」という目標や決意をもって新年を迎えたのではないかな。と思っています。それから2025年は「乙巳（きのとみ）」の年です。「巳（み）」は十二支の6番目で、自らの殻を破り、変化を遂げること、つまり物事が一つの形を完成させ、さらに新しい段階へ進む準備が整った状態を示します。とにかく皆さんにとって今年は「ヘビーローテーション」でたくさんの幸せが巡ってくることを願っています。

そこで3学期、また2025年が皆さんにとって充実したものとなるように、これからいくつかお話をしますので目と耳と心でしっかりと聞いてください。

一つ目は目標、目的をもって生活してください。3学期は1, 2学期と比べて学校に来る日が短い学期です。一月「行く」二月「逃げる」三月「去る」といって、「あっ」という間に過ぎてしまいます。1～5年生は今日も含め50日、6年生は48日です。あっという間に過ぎてしまう学期ですが、この3学期は学年のまとめをする大切な学期でもあります。自分からすすんで挨拶をする。授業中進んで手を挙げて発表する。掃除をしっかりとやる。トイレのスリッパを揃える。など。しっかりと目標をもって毎日を大切に過ごしてください。二つ目は思いやりの気持ちをもって生活してください。友だちを傷つけることを言ったり、したりしては絶対にいけません。学校は皆さんにとって楽しいところでなければなりません。3学期も全員が思いやりの気持ちをもって、友だちに優しく、そして仲良く生活し笑顔あふれる真美ヶ丘西小学校にしてください。三つ目は感謝の気持ちを持ちましょう。ということです。3学期が終わると皆さんは一つ上の学年に進みます。様々な方々のお陰で一つ上の学年を迎えることができます。皆さんを見守り育てていただいたお家のかた、先生方、地域の方々への感謝を忘れないでください。

「有難う」が、いっぱい学校をつくりましょう。それから今日は1月7日で七草がゆを食べるお家もあるかもしれませんが、その「お・か・ゆ」を大切にしてほしいと思います。「お」は、思いやりの心。「か」は、感謝の想い。「ゆ」は夢をいなく。ということです。最後に、日頃より健康・安全面には気をつけているとは思いますが、寒さに負けず、事故、怪我、トラブルがおこらないよう、「命を守る行動」を常に意識し、「仕上げ」と「準備」の3学期、自信をもって、次の学校・学年に進むために「来るのが楽しい学校」を皆でつくりましょう。みんなで笑顔いっぱいの一年を！どんな時も助け合っていこうね。しあわせが訪れる年になりますように。長くなりましたが、お話を終わります。